

#### ライセンス条件は、主に2種類



- √表現は、ライセンスごとに様々で、この通りの文章でもありません
- •例えば、https://www.postgresql.org/about/licence/ 著作権表示 条文本体
- the above copyright notice and this paragrap
- paragraphs appear in all copies 見えるように
- ✓この3点も無いand/or Acknowledgeだけのライセンスなどもあります
- ▶上位互換を考慮できずに、このような包含関係にないライセンスもあります





### Orchestrating a brighter world

未来に向かい、人が生きる、豊かに生きるために欠かせないもの。 それは「安全」「安心」「効率」「公平」という価値が実現された社会です。 NECは、ネットワーク技術とコンピューティング技術をあわせ持つ 類のないインテグレーターとしてリーダーシップを発揮し、 卓越した技術とさまざまな知見やアイデアを融合することで 世界の国々や地域の人々と協奏しながら、 明るく希望に満ちた暮らしと社会を実現し、未来につなげていきます。

ところで、LinuxでGPLが注目される前は ライセンスを気にせず、使っていませんでした? 自分のところのUNIX向けに,NCSA HTTPdやApache httpd を改変して、Webサーバを立ち上げたり、 Sambaでファイル共有フォルダを作ったり、 awkやshellで開発ツールを作って使ったり…

> これらは、ライセンス違反だったのか? ライセンスに無知だった黒歴史?

> > いやいや、

#### 著作権行使していないのだから、ライセンスは関係しなかった。

#### @NEC Corporation 2020 『OSSのライセンスス円』が時間版 📤 Checkeril \Orchestrating a brighter world NEC 3点を、PostgreSOLはappearだったが、FreeBSDの場合は?

- 1.Redistributions of source code must: ソースコードの再頒布は、
- retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer: 3点を残す
- 2.Redistributions in binary form must: バイナリ形式での再頒布は、
- reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution: 3点を部材に再掲する

つまり、

## OSSのライセンスとは

何もなければ、

OSS開発者の著作権を侵害する再頒布 を許諾するもの。

ライセンス条文は、その許諾条件。

何かご質問はありますでしょうか?

on 2020 『OSSのライセンス入門』 始前位は 🖹 OSS License Checker! \Orthestrating a brighter world NEC

NEC OSS推進センター所属・姉崎章博

汎用機ACOSの通信管理、OSIの標準化、実装に関わる

IA-64 Linuxの実装、Linuxの普及に関わる

- 「IA-64 Linux on 16-WayサーバAzusA」 Linux Conference 2000 Fall ■OSSライセンスの解説に取り組む2006~
- ●NECグループ内へ累計 100回以上、3千名以上へ集合教育(Web数前を該く)
- 2008年 OSSライセンスのコンサルをビジネスに :100社程に有償対応 ●OSIの記事、IPA/SOFTICの報告書、コミュニティの講演や大学教授の論文さえ、
- ●著作権に基づく、GPLなどのライセンスをそのように扱っていないことに疑問

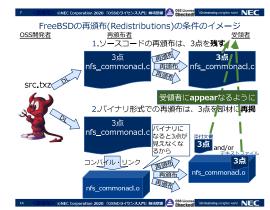
■ 著作権情報センター(CRIC)第9回著作権・著作隣接権 論文 (個人的に応募し)佳作入選(2013年)

OSSライセンスとは〜著作権法を権原とした解釈」http://w 従来のGPLv2に対するおかしな議論を再考 「契約として成立しているのか」とか 「独自の二次的著作物の定義をしている」とか

> 著作権表示とかソース開示とか OSSライセンスの条件は、

ローカルに使用しているうちは、 昔同様、気にしなくてもよい。

何かご質問はありますでしょうか?



#### 本来、ライセンスは「許諾」の意味

権利かのように誤解される「いついつまで有効」という免状 のようなものではない。

免状扱いされる商用プログラムのソフトウェア・ライセンス

は、'License Agreement'とも呼ぶ「許諾契約書」。 当初、プログラム**使用**許諾書と呼んでいたが、

著作権に「使用権」など無いから、「許諾」する権利も無い。

- で、契約に形で使用権のようなものを合意してもらう形になった模様。
- そnif、プログラム使用許諾契約書と呼ばれるソフトウェア・ライセンス。
- p、OSSのライセンスは、著作権の複製権(利用)などを許諾するもの。 許諾する行為が違うのだから、

「無料で使えるソフトウェア・ライセンス」との紹介はおかしい。 ※この区別ができない人による、いくつかagreementと書いたOSSライセンスがあるので注意 ®NEC Corporation 2020 『OSSのライセンス入門』 姉崎歌誌 🔷 Checked! \Orchestrating ab

#### OSSのライセンスの例

OSS Linuxカーネル

FreeBSD

Samba

Apache HTTP server

(主な)ライセンス GNU GPLv2

(二条項BSDライセンス)

GNU GPLv3

Apache License 2.0 +etc.

当初、「人類の共有財産だ」とか 戯言を言っている人がいましたが、 開発した人に著作権があります。

※OSS と ライセンス は、 一対一ではないことに注意

### OSSのライセンスは『著作権』がキー

#### on 2020 『OSSのライセンス入門』始崎監博 🖲 OSS License \Octobestrati 著作権表示、条文本体、免責条項 のみのライセンス(1/2)

- OSIで、permissive(寛容型)ライセンスと呼んでいるが、
- ■寛容のつもりではなく、ソース開示したくない人にとって、
- ■そう受け取れるというだけ。

FreeBSD\_12.2 src/sys/fs/nfs/nfs\_commonacl.c の例



免責条項(the following disclaimer)

冬文木休

免責条項

#### NEC Corporation 2020 『OSSのライセンス入門』 姉崎登博 🛆 OSS License (Archestratio) 受領者にappearになるように「retain(残す)」とは、

1.受け取ったソースファイルを開くと、3点(著作権表示、条文本体、免 責条項)の記述が残っていること



2.それが実行可能なLL(Pythonとか)でも同じ

3,バイナリになると見えなくなるので「reproduce(再掲/複写)」



3-1,必ず付属マニュアルに書かなければならないわけではない。

3-2.ソースファイルを見ると3点の記述が残っているように、

実行形式ファイルを見ると、そこに3点の複製ファイルが見えれば良い





著作者の著作権を侵害

Webで見つけた情報を、許諾無しに、自社Webで公開すると… Webで見つけたOSSを、許諾無しに、製品に入れて頒布(販売)すると… なお、いくつかのライセンスで見かけるuse, copy, modifyも

'Permission to use, copy, modify, and distribute this software ... 「…の条件で、このソフトウェアの使用、複製、改変、

頒布を許可します」と素直に訳すと

「条件を満たさなければ、このソフトウェアの使用、複製、改変、 頒布を許可しない」

と、解する人も、いるかもしれないが、

でも、ローカルな「使用、複製、改変」は、著作権を行使しないから 「…の条件で、このソフトウェアを使用、複製、改変は (条件無しで可能ですが、加えて、)頒布を許可します」

という意味合いと解すべき。

※だいたい、禁止する根拠(権利)が、ありませんからね。

Apache License 2.0で オープンソース化する場合は、 LICENSEファイル、NOTICEファイルに SUBCOMPONENTSなどの必要な情報を 忘れずに格納して公開する必要がある。

何かご質問はありますでしょうか?

#### @NEC Corporation 2020 『OSSのライセンス入門』 始頃登録 | OSS Licenset Checked! \Orchestrating a brighter world NEC GNU GPLv2 第1条 -ソースコードの複製物を同じ形で頒布する条件

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program. 免責条項 条文本体 著作権表示

> 条項BSDライセンスの条件も満たす ことになり、その上位互換となる。

# 自分で開発したアプリケーションも GNU GPLのプログラムを含んで 再頒布するには、ソース開示が必要

何かご質問はありますでしょうか?

著作権表示、条文本体、免責条項 のみのライセンス(2/2)

Apache httpd 2.2.46の例 ./NOTICE

著作権表示(a "NOTICE" text file)

che HTTP Server syright 2020 The Apache Software Foundation.

This product includes software developed at The Apache Software Foundation (http://www.apache.org/). Portions of this software were developed at the National Cent or Supercomputing Applications (NCSA) at the University of Ilinois at Urbana-Champaign.

is software contains code derived from the RSA Data Securit c, MD5 Messager-Digest Algorithm, including various odifications by Spajases Inc., Carnegie Mellon University, and all Communications Research, Inc (Bellore).

免責条項って、 ライヤンス条項の 免責条項 後半にあって、 100 条文と<br/>
一体だね・・

./LICENSE 条文本体。

Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or witho modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

a) You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and (d) If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its

Disclaimer of Warranty, Unless required by applicable law o t Emitation, any warranties or conditions DEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A

ation 2020 『OSSのライセンス入門』始崎型博 📤 OSS License \Orchestratio 3点に加え、ソース開示条件もあるライセンス-GPLv2の例

一部で、reciprocal(互恵型)ライセンスと呼んで、

■改変したソースをフィードバックする義務があると誤解されるが、

■フィードバックを求める条件は無い。

LinuxカーネルのGNU GPLv2で、ソース開示条件は第3条



GNU GPLv2は

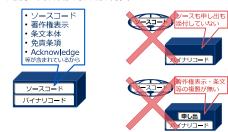
ソース開示条件が加わっていますが、 二条項BSDライヤンスの上位互換

何かご質問はありますでしょうか?

#### ONEC Corporation 2020 『OSSのライセンス入門』始崎嶽博 🔔 OSS License 🛝 (Orchestrating a

GNU GPLv2のプログラムを再頒布することになる製品での対応 ■バイナリコードをビルドできるソースコードも格納 が一番シンプル

- ●Webにソース公開だけでは条件を満たしていない
- ●ソース公開、申し出添付でも、実は、足りない



開発アプリはソース開示したくない場合は、 独立にデバッグできることなど、検討が必要

⇒検討に必要な著作物と見るスキル醸成をご支援

Apacheでは、3点のうち2点がLICENSEファイルに出たので

4, Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions: 本ライセンスのコピーを渡すこと

a. You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and 条件が内容ではなく、

ファイル指定になった

c. (snip NOTICEファイルに含まれている帰属告知のコピーを…入れること

d. If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the

following places: within a NOTICE text file ... 各ファイルに正しく内容を格納していないと機能しないことに要注意!

©NEC Corporation 2020 『OSSのライセンス入門』 始端型簿 | \_\_\_\_\_ OSS License \ Orchestra GNU GPLv2 第3条 -オブジェクトコードないし実行形式で頒布の条件(1/2)

a)**ソースコード**を添付すること

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) Ir object code or executable form under the terms of bove provided that you also do one of the following Sections 1 and

with the complete corresponding machine-readable a) Accompan source code, which must be distributed under the terms of Sections

Tand Zabove on a medium customarily used for software までで何ang. or a)b)まとめて、私は
b) Accompany it with a written offer valid for at least thribソース開示し e any third party, for a charge no more than yoと呼んでいる cost of physically performing source distribution, a come machine-readable copy of the corresponding source code to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

b)ソースコードを提供する旨の**申し出**を添付すること

otter world NFC

第1条、第2条の条件も満たす必要がある。

#### @NEC Corporation 2020 『OSSのライセンス入門』 婚項型語 ( Checked) Orthestrating GNU GPLv2 第2条 - 『プログラム』を基にした著作物の頒布の条件

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 改変がパグの原因かもし れないのだから、言われ above, provided that you also meet all of these conditions: なくても告知は必須だよね

a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

b) You must cause any work that you distribute or which 二次的著作物の再頒布 that in は、原著作者の許諾か whole or in part contains or is derived from the Program part thereof to be licensed as a whole at no charge to a parties under the terms of this License. このライセンス条件を満たした上で

c) If the modified program normally reads commands interactively 対話型プログラムなら when run, you must cause it, when started running for such 利用者にも改変を入れ interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and た人の**著作権表示**等は notice that there is no warranty (or else, saying that you provide | 必須たよね a warranty) and that users may redistribute the program under

these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

## ちょっと、二次的著作物の話をしよう… すべてのソース添付できれば、一番シンプル!…だが

・ ⑥NEC Corporation 2020 『OSSのライセンス入門』 姉崎意識 (二) OSS License ト

少なくとも、OSSはすべてソース添付可能だよね



著作物単位で、そういうOSSを含まないこと、

Apacheの再頒布(Redistributions)の条件のイメージ OSS開発者 再頒布者 受領者 a.本ライセンスのコピーを渡す b.NOTICEファイルに含まれている 帰属告知のコピーを…入れる 受領者にappearなるように APACHE **ICENSE** NOTICE ICENSE NOTICE ソースコー ソースコード 再頒布  $\neg r$ 再頒布 コンパイル・リンク LICENSE NOTICE 再頒布〉 バイナリコード バイナリコード

GNU GPLv2 第3条 -オブジェクトコードないし実行形式で頒布の条件(2/2)

自分でソース用意しなくてもよい 1条2条紹介の前に,ちょっと特殊な扱い **▮**b)申し出の添付の特殊例:そのまま、申し出の形で再頒布できる

申し出付きで **非商用** 実行形式またはオブジェクトコート c) Accompany it with the information you received as to the offer 非商用 実行形式またはオブジェクトコード to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

■a)ソース添付の特殊例:実行形式やオブジェクトコードと同じ場所 からソースコードにアクセスできるなら、**ソース添付扱い** 

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

@NEC Corporation 2020 『OSSのライセンスス円』が時間間 📤 Checked Octobedrating a brighter world NEC 例えば、ある作品 の解説本を執筆したとしよう

これを出版すると、



■GPLプログラムの二次的著作物は、APではなく、

■GPLプログラムを含む全体で、このライセンスの条件を満たす必要有

→第3条の条件で、(AP含む)全体も、ソース開示が必要となる。

ENEC Comporation 2020 「OSSのライセンス入門」始時間は 🛆 OSS License \Orchestrating a brighter world NEC OSSライセンスを正しく理解するための本 順次公開中 第1章 OSSの初歩 **5/27**公開 根拠を示した解説 6/27公開 第2章 OSSライセンスの概要

第3章 OSSライセンスの都市伝説 1/27公開

第4章 OSSを使ったビジネスで気をづけること

第5章 トラブル回避のための基本的な施策案

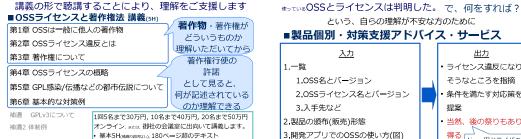
9/25公開

第6章 コンサル事例

第7章 余談:著作権法とNEC創立の関係

https://jpn.nec.com/oss/osslc/article.html#article08

©NEC Corporation 2020 『OSSのライセンススP!! が時間は | Checkedil \Orchestrating a brighter world NEC

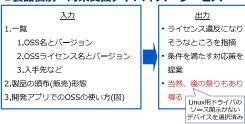


次回、2020年12月8,15日 Onlineで実施予定 -人8万円の公開(公募)セミナーの開催も可能

https://jpn.nec.com/oss/osslc/OSSedu.html

詳細は、https://jpn.nec.com/oss/ossk/ 掲載PDF参照 ・他社と同席、補遺テキスト無し

■製品個別・対策支援アドバイス・サービス



NEC

Orchestrating a brighter world

https://jpn.nec.com/oss/osslc/OSSproduct.html

# OSSライセンス コンサルティング https://jpn.nec.com/oss/osslc/